

太田勝浩さん（ジャルディーノ店主）

矢崎泰久の 友達紀行⑪



二年前ごろ、オープンしたばかりのイタリア料理店に恐る恐る入った。「あ、ピノキオがいる！」と一瞬思った。カウンター席とテーブル席があるのだが、狭くて頼りなさそうな佇まいだった。しかも店主はシェフとフロアを一人で賄っていた。

メニューを見てもさっぱり分らない。ワインなど酒類がズラリと並んでいる。客はカウンターに二組、テーブルに一組。おまかせの前菜4皿のコース料理を注文して、カウンター席の端っこに座った。時間がかかりそうなので、持っていた文庫本を読みながら、待ちに待った。

やっと運ばれて来た料理は絶品だった。しかもメインの肉料理とスパゲッティが付いて、何とたったの2800円だった。

やがて仲良しになり、太田さんが17歳でイタリアへ渡り、マルケ州、トスカーナ州などの中部地方を中心に10年間修業し、日本へ戻ってからイタリア料理店で働き、35歳で独立したと知った。太田さんは正に職人であった。以後すっかり惚れ込み、毎回初めて口にする料理に舌鼓を打っている。芸術そのものだ。

文 矢崎泰久 Yasuhisa Yazaki

1933年東京生まれ
新聞記者を経て1965年「話の特集」創刊
現在はフリージャーナリスト作家。
著書に「口きかん」（飛鳥新社）「話の特集」と仲間たち（新潮社）
「あの人がいた」（街から舎）「句々快々」（本阿弥書店）
「バカまるだし」「ふたりの品格」（共に永六輔と共著、講談社）
「人生は喜劇だ」（飛鳥新社）他多数。
テレビ・映画・ステージのプロデューサーとして活躍。

写真 小山茜 Akane Koyama

1981年大分県生まれ
写真家。国内外で幅広く活躍。
2015年パリ・マドレーヌ寺院「恒久平和展」展示
2016年「第10回モナコ・日本芸術祭2016」展示
芸術創造賞受賞
常識にとられない映像作家。
多岐にわたる撮影活動を続けている。

